

# 平成27年1月定例教育委員会会議録

1. 日 時 平成27年1月8日(木)午後2時
2. 場 所 泉佐野市役所4階 庁議室
3. 出席委員  
委員長 赤木 攻  
委員長職務代理者 北浦 秀樹  
委 員 南 一早枝  
委 員 畑谷 扶美  
委 員 山下 潤一郎  
委 員 中村 スザンナ  
教育長 中藤 辰洋
4. 説明のために出席した職員の職、氏名  
教育部長 東口 祐一  
教育総務課長 小川 透  
教育総務課施設担当参事 福島 敏  
教育総務課文化財担当参事 鈴木 陽一  
学校教育課長 飯田 恵子  
学校教育課人権教育担当参事 東 壽美雄  
生涯学習課長 山隅 唯文  
青少年課長 阿形 学  
スポーツ推進課長 谷口 洋子  
(庶務係) 教育総務課主幹 北庄司 俊明
5. 本日の署名委員 委員 中村 スザンナ

## 議事日程

報告第1号 「体育・スポーツ振興に関する協定書」の締結について（スポーツ推進課）

報告第2号 教育委員会後援申請について

報告第3号 教育委員会後援実施報告について

議案第1号 泉南地区教職員組合要求書に対する回答について（教育総務課）

議案第2号 泉佐野市史跡日根荘遺跡保存整備委員会規則の制定について（教育総務課）

（午後2時00分開会）

## 赤木委員長

ただ今から平成27年1月定例教育委員会議を開催します。

委員全員が出席されていますので、会議が成立しています。

本日の会議録署名委員は、中村委員にお願いします。

本日の審議に入ります前に、12月定例教育委員会議の会議録についてご確認をお願いします。委員の皆様で何かお気づきの点がありましたら、お願いします。

（各委員 「異議なし」の発言あり）

## 赤木委員長

無いようですので、会議録は承認されました。

山下委員は後ほど署名をお願いします。

## 赤木委員長

それでは、本日の審議に入りたいと思います。

報告第1号『『体育・スポーツ振興に関する協定書』の締結について』を議題とします。

教育総務課から報告をお願いします。

## 谷口スポーツ推進課長

日本体育大学の理事長である松浪 健四郎さんは泉佐野市の特別顧問に就任されており、本市の行政に関しても色々とアドバイスを頂いています。そういった関係で日本体育大学から本協定書の締結について申し出がありました。

日本体育大学は、東京オリンピック、パラリンピックの開催を契機にオリンピックムーブメントを広げて全国各地の自治体と連携を結んで、スポーツの推進を全国に広めていきたいという考えをお持ちのようで、本市では2月12日に調印式を行う予定で進めていますが、同じ日に和歌山県紀の川市でも協定を結ばれるということで、全国各地で同様の取り組みを進められているようです。

日本体育大学は東京にありますので、距離的な問題もあってなかなか連携と言っても難しい部分があるかと思いますが、具体的に何をどう連携するかについてはこれから協議していくことになっています。ただスポーツ推進課だけ、教育委員会だけということではなく行政の中で日本体育大学と連携できる部分があれば協議をして進めていきたいと思っています。

ただ、協定を結んでしばらく何も無いというのもどうかと、現在スポーツ推進課で考え、大学側か

らも提示があるものとして、東京オリンピックはまだ先ですが、リオデジャネイロのオリンピックが近づいていますので、市民の方の意識、モチベーションをあげるというような取り組みとして、日本体育大学には、オリンピックのゴールドメダリストが教授としてたくさんおられますので、そういった方に来ていただいて、オリンピックの楽しみ方とかそういったテーマで講演をしていただくなどのようなものを考えています。

また、東京オリンピックが近づいてきましたら、日本体育大学はきれいなゲストハウスなどを新築されており、そこに子どもたちに一泊千円くらいで泊り、オリンピック施設の見学に来てもらっても構わないですよというお話も頂いていますので、もう少しオリンピックが近づいてから具体的に協議をしていきたいと思っています。

教育委員の皆様方にも何かこういったことでというご提案がありましたらお聞かせ頂きたいと思えます。

#### 赤木委員長

スポーツ推進課長から報告がありましたが、委員の皆さんでご意見、ご質問等がございましたらお願いします。

東京オリンピック開催が決まってからこういう取組みは全国各地でもあるようですね。

オリンピック組織委員会から大学に対して協力・連携のお願いをされたと聞いていますし、これも機運を高め、そういう空気を盛り上げていこうというものでしょうね。

他にご意見、ご質問等が無いようですので、以上で報告第1号を終わります。

次に報告第2号「教育委員会後援申請について」を議題とします。

事務局からの報告をお願いします。

#### 小川教育総務課長

教育長専決により教育委員会の後援名義使用を承認した事業について、報告資料第2号に基づいて説明。

新規1件、継続4件の事業内容について一括で報告。

#### 赤木委員長

事務局から報告がありましたが、委員の皆さんでご意見、ご質問等がございましたらお願いします。

新規の1件については、先ほどの説明のとおり、6回分をまとめて申請頂いたもので手続き上新規としているだけで、従前から後援しているものと同じということですね。

他にご意見、ご質問等が無いようですので、以上で報告第2号を終わります。

次に、報告第3号「教育委員会後援実施報告について」を議題とします。

事務局からの報告をお願いします。

#### 小川教育総務課長

報告第3号については、教育委員会で後援承認したものであり、実施報告ということで、報告資料第3号をもって説明にかえさせていただきます。

#### 赤木委員長

只今、事務局から報告がありましたが、委員の皆さんでご意見、ご質問等がございましたらお願いします。

無いようですので、以上で報告第3号を終わります。

赤木委員長

続いて議案審議に入ります。

先ず、議案第1号「泉南地区教職員組合要求書に対する回答について」を議題とします。教育総務課から説明をお願いします。

小川教育総務課長

去る11月10日に泉南地区教職員組合から提出されました要求書に対して各担当により作成した回答書案です。

内容は、項目は8項目あり、70余りの、基本項目を始め労働条件や教育諸条件の改善、あるいは教育制度についての要求となっています。

左側が要求項目で右側が要求に対する回答となっており、下線部分が新たな要求項目です。

回答書案につきましてはご承認頂いた後、泉南地区教職員組合に対して回答を予定しています。

赤木委員長

只今、教育総務課長から説明がありましたが、委員の皆さんでご意見、ご質問等がございましたらお願いします。

前から申し上げているように、教育委員会が組合とどんな風に交渉していくか考えなくてはいけないと思いますが、どこの市町村でも同じように多岐にわたる要求項目となっているのでしょうかね。

小川教育総務課長

要求に対しては結構どこの市町村でも多いと聞いています。

赤木委員長

他にご意見はございませんか。

無いようですので、議案第1号「泉南地区教職員組合要求書に対する回答について」は、原案どおり承認することとしてよろしいでしょうか。

(各委員 「異議なし」の発言あり)

ご異議がございませんので、本議案は、原案どおり承認することに決定しました。

次に、議案第2号「泉佐野市史跡日根荘遺跡保存整備委員会規則の制定について」を議題とします。教育総務課から説明をお願いします。

鈴木教育総務課文化財担当参事

文化財保護法第109条第1項の規定により指定されました「史跡日根荘遺跡」の保存管理の万全を期するため、「泉佐野市史跡日根荘遺跡保存整備委員会」を設置し、保存管理計画を策定することについて、昨年12月の教育委員会定例会でご説明させていただきました。

そして、この「保存整備委員会」を教育委員会の附属機関として設置することを12月の市議会に、泉佐野市附属機関条例の改正について提案し、可決されました。

泉佐野市史跡日根荘遺跡保存整備委員会規則は、委員長の選出や会議の招集など、委員会の組織及

び運営に関し必要な事項を定めたものとなっています。

ご承認頂いた後は、次回の教育委員会議で委員の委嘱についてご審議を頂く予定です。

赤木委員長

教育総務課参事から報告がありましたが、委員の皆さんでご意見、ご質問等がございましたらお願いいたします。

条例で委員定数を定めていましたね。何名でしたか。

鈴木教育総務課文化財担当参事

委員定数は8名です。

赤木委員長

他にご意見はございませんか。

無いようですので、議案第2号「泉佐野市史跡日根荘遺跡保存整備委員会規則の制定について」は、原案どおり承認することとしてよろしいでしょうか。

(各委員 「異議なし」の発言あり)

ご異議がございませんので、本議案は、原案どおり承認することに決定しました。

先にその他で何かありませんでしょうか。

鈴木教育総務課文化財担当参事

昨年度より大阪府緊急雇用創出基金事業を活用し、幅広く日根荘の魅力を発信する様々な事業を展開してきましたが、今回、大阪芸術大学と大阪府教育委員会との共催で「日根荘」の展覧会を開催することとなりました。

去年2月にオープンしたあべのハルカス24階の大阪芸術大学スカイキャンパスで大阪芸術大学の学生と共同製作した「泉佐野市日根荘遺跡鳥瞰図」をはじめ、中、近世の実物「絵図」や発掘調査の出土品など、当時を解明する様々な歴史資料を展示品として、開催いたします。

会期は1月24日土曜日から2月4日水曜日までの10日間で、午前11時から午後6時30分までとなっています。休館日は月曜日の1月26日と2月2日です。期間中のイベントとして初日の1月24日土曜日の午前11時15分から泉佐野市長・大阪芸術大学副理事長・大阪府教育委員会教育長による開会式典及び内覧会を実施します。さらに日根荘トークショーと題し、「絵図から読み解く中世と現代」を、1月31日土曜日午後2時から3時まで、奈良大学文学部の土平先生、歴史館いずみさの廣田学芸員、この事業の受託者であるニーモックの森アートディレクターにより、分かりやすく絵図の見方やその歴史性などについて語っていただきます。また来館者には「荘園遺跡日根荘ガイドブック」を無料で配布します。

今年度の日根荘のPR事業はこれで終了となりますが、次年度以降も引き続き、より多くの方々に日根荘を知っていただき、遺跡の魅力を伝える普及事業を展開していきたいと考えています。

赤木委員長

何かございませんか。

マスコミ等への報道提供は行っているのですか。

鈴木教育総務課文化財担当参事

明日記者発表を行う予定です。また、大学では、有線のテレビ局をお持ちのようで、そちらにも流して頂く予定となっています。

赤木委員長

せっかくですので、できるだけPRして、もっと知ってほしいですね。  
他にありませんか。

阿形青少年課長

大阪府の平成26年度の青少年育成功労者等表彰団体の部で、市内で活動されている「泉佐野子育てネットワーク三輪車」さんが表彰されました。

この表彰は、多年にわたり青少年の健全育成運動に尽力・貢献した青少年育成者並びに団体を表彰するもので、生涯学習課から推薦があり、11月28日に表彰式が開催されました。

赤木委員長

他にありませんか。  
無いようですので、教育長からの報告をお願いします。

中藤教育長

#### 1. 12月議会を終えて

12月議会は、布田議員と大和屋議員からの一般通告質問がありました。

布田議員からは健康増進センターの施設利用改善についてということで、もっと子どもやお年寄りの利用しやすい有意義な場にして欲しいという内容で、現在の指定管理は27年度末までですので、要望等も含めて、できるだけ多くの方が利用しやすいような工夫を行っていききたいと答弁しています。

大和屋議員からは教育のICT化と官民連携による魅力ある学校づくりについての質問でした。

学校のICT化については、国の補助制度が示された段階で具体的な検討を行っていくと答弁しています。

ただ、子どもたちに一人一台のタブレットを渡し、デジタル教材を活用した授業等を行っていくなどの情報教育の重要性を感じており、市長からも来年度どこか1校をモデル校として取り組んでいくようにとの指示がありますので、その方向で進めていきたいと考えています。

官民連携による魅力ある学校づくりについては、佐賀県の武雄市が民間の塾と連携した取り組みをモデル的に始められているようで、本市でも民間の力を借りながら進めたらどうかという内容でしたので、武雄市の今後の状況を見ながら検討させて頂きたい、また、現状のまなびんぐサポートをさらに充実発展できるよう努めますと答弁を行いました。

一般通告質問ではないのですが、本市は25年度決算で財政健全化団体から脱却はできましたが、急に借金が減るわけでもなく、厳しい財政状況は変わりません。今後5年間、平成27年度から31年度までの5年間の中期財政計画を策定し、議会にも説明もさせて頂きました。

歳入の確保と歳出の抑制をしながら計画的に進めていくということで、特に歳出の抑制については投資的事業もかなり絞って計画的に行っていかなければなりませんし、人件費のカットについては、基本的には退職不補充でこれまでどおりやっていくことと、市長始め特別職の給与カットをあと5年継続、一般職員についてもカット率を緩和し、給与カットを今後5年間継続することで、条例も可決されています。

## 2. モンゴル国の視察団について

以前モンゴルのトゥブ県の知事が来られたときに、先生方の交流も行い、日本の良いところを勉強したいという話があり、急にそれが実現する形となりました。1月26日から向こうの中学校の教師5名が、主に理科や化学、地理、技術で使用されている教材やその使い方を見て、日本の先生の授業法を見習い、学級内や施設の見学もしたいということです。新池中学校での受け入れを予定しています。

また、日本の教師をモンゴルに招待したいという申し出もありますので、来年度夏休み期間を利用して、そのような交流も検討したいと思っています。

## 3. 厚生文教委員会の視察について

厚生文教委員会の視察は、昨年7月に市内の全部の中学校を見て頂きましたが、昨年末に英語教育に先進的に取り組まれている神奈川県を視察されたようで、泉佐野市の現状も見たいとの依頼があり、日新小学校と長南小学校の2校を視察することになりました。

日新小学校ではどの学校でも5・6年生でおこなっている外国語活動、長南小学校は、大阪府のモデル事業である英語教育推進事業を受けており、英語の「音」と「綴り」の関係を学ぶフォニックスを用いて昼の時間帯15分を利用して英語の歌を歌ったり、DVDを見たり、英語であいさつを行うなどの取り組みを週3回行っていますので、その辺りの状況を1月27日火曜日に視察する予定となっています。

## 4. サンシャインコースト市との絵画交流について

お互いの市の小学校5年生に自分の市を紹介する絵を描いてもらい、お互いに優秀な作品20点を選んで、その中から上位3点を選考して、表彰することになっており、オーストラリアの20点の作品は各小学校の巡回展も終わっています。

最優秀の方の副賞としてお互いの国に、子ども本人と保護者の方1名、親子2名招待するという事で、春休みを利用して行う方向で進めています。

サンシャインコースト市では、日根野小学校の女子児童の作品が最優秀賞に選ばれました。

### 赤木委員長

只今、教育長から報告がありましたが、委員の皆さんでご意見、ご質問等がございましたらお願いします。

タブレットはどの学年に導入するつもりですか。

### 中藤教育長

全学年です。100人規模の学校でも、導入経費が3、4千万円かかり、かなりの経費が必要となってきます。

### 赤木委員長

機器だけでなく、それを使えるよう支援していく必要がありますね。

世界各国でタブレットを教育に取り入れる動きがありますが、実際に効果が上がっているかという検証は難しいようですね。

他に事務局の方はございませんか。

無いようですので、本日の委員会に付議されました議題はすべて終了いたしました。

次回、2月定例教育委員会会議は、2月5日の木曜日、午後2時から、市役所4階 庁議室で開催  
しますので、よろしくお願ひします。

それではこれをもって本日の会議は終了いたします。ありがとうございました

(午後2時37分閉会)

上記のとおり、本市教育委員会の会議の顛末に相違ないことを記すため、ここに署名する。

平成27年2月5日

委員長

委員